

私のだざいふ

太宰府キャンパスネットワーク会議
令和6年度学生連絡会委員
九州情報大学 経営情報学科3年

ほりうち みずき
堀内 瑞貴さん



私は、進学を機に山梨から太宰府に引っ越してきました。初めは、環境にも慣れず不安がいっぱいでした。特に山梨との気候の違いを感じました。また、一人暮らしの為、料理や掃除・洗濯などを全て一人で行わないとならないことから疲労も溜まっていました。しかし、バイトや学校行事を通して地域の方々と交流をすることで太宰府にいる方の温かさを肌で感じる事が出来ました。

最初は一人で、話す相手もいませんでした。しかし、今ではバイト先に来る方との交流や、学園祭などを通して地域の方々との交流もあり、この約2年間で地元と同じくらい太宰府が好きになりました。それは、地域の方々が私を受け入れてくれたからです。人と人の近さが太宰府の魅力です。私は、太宰府という地域に進学してきたことはとても良かったと思います。今後、進学してくる方や住まわれる方にこの魅力が伝わるよう私自身大学生という立場から活動していこうと思います。

Contents

目次

2024年5月号

特集

令和6年度 当初予算	4~9
介護保険料が決定	10
後期高齢者医療保険料の算定方法が決定	11
介護予防健康づくりカレンダー	12~13
高齢者に関する相談は 地域包括支援センターへ	14
5月12日は民生委員・児童委員の日	15
5月は消費者月間です	16
認可保育施設合同就職説明会開催	17
市からのお知らせ	18~19
連載	20~30
なんでも情報コーナー	31~37
太宰府の文化財	38

市政ニュース

人材育成・登用 年度末・年度始め行事を行いました

本市の退職者辞令交付式を3月29日(金)、新規採用職員・人事交流職員・異動職員への辞令交付式を4月1日(月)にそれぞれ行いました。

楠田市長は、年度末行事の際には退職職員へ心からの労いを伝え、年度始め行事では下記3つの基本方針を改めて職員と共有しました。



新規採用職員 21人が入庁

令和6年度経営方針の基本方針

- 職員は常に市民本位、現場主義を心掛け、三役や上司との密な報告、連絡、相談を徹底し、責任の所在の明確化、信賞必罰を旨とする。
- 職務遂行に当たっては、指示待ちではなく、常に世の為人の為市の為市民の為にという当事者意識を持って、主体的、積極的に取り組む。
- 企画立案に当たっては、職員一人一人が前例に捉われず、自由な発想と創意工夫をもって、中長期的視野に立った企画立案を心掛ける。